

第31回和光市農業委員会総会会議録

和光市農業委員会

第31回和光市農業委員会総会日程

平成29年1月25日（水曜日）午後2時00分開会

日程第1 開 会

日程第2 開 議

日程第3 議事録署名委員の指名 2番 畑中昭二委員 3番 加藤親次郎委員

日程第4 協議事項 ①2月の農業委員会総会の日程について

②その他

日程第5 諸報告 ①会長専決

②その他

日程第6 閉 会 午後2時30分

出席委員（11名）

1番	柴崎幸夫君	2番	畑中昭二君
3番	加藤親次郎君	4番	吉田武司君
5番	山田春雄君	6番	加山和義君
7番	齋藤定男君	8番	田中明君
9番	萩原正弘君	10番	富澤貢一君
11番	石田秀樹君		

欠席委員（なし）

◎開会

◎開議

○事務局長（深野） 明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしく願いいたします。

それでは、会長、どうぞよろしく願いいたします。

○柴崎会長 それでは、改めまして、明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしく願いいたします。

任期は、残すところ半年ですが、皆様のご協力によりましてスムーズな農業委員会を進めたいと思いますので、よろしく願いいたします。

昨年は、農業委員会法の改正ですとか、農協法の改正ですとか、いろいろございまして、本年度はそれを実行するような段階になってきたのではないかと考えております。

また、都市農業の振興も、一部、新聞の報道によりますと、生産緑地の面積が300平米に変更されるんじゃないかというようなことも載っております。都市農業振興に係る業務も皆さんのご協力によりましてやっていければと思います。どうぞよろしく願いいたします。

それでは、第31回和光市農業委員会総会を開催いたします。

◎議事録署名委員の指名

○柴崎議長 まず、議事録署名委員ですが、2番、畑中委員と3番、加藤委員にお願いいたします。

◎協議事項

①2月の農業委員会総会の日程について

○柴崎議長 それでは、今回は議案がございませんので、協議事項に移りたいと思います。

協議事項1番、2月の農業委員会総会の日程について、事務局より説明をお願いいたします。

○事務局（青木） 協議事項①2月の農業委員会総会の日程についてでございます。

事務局案としまして、2月24日の金曜日、午前9時半からと午後2時、27日月曜日、午前9時半からと午後2時、こちらの2日間を提案いたします。場所は研修室となります。よろ

しくをお願いします。

- 柴崎議長 24日、27日でお願いしたいんですが。
 - 吉田委員 24日は予定があります。
 - 柴崎議長 27日の午後からは大丈夫ですか。
 - 吉田委員 はい。
 - 柴崎議長 それでは27日の2時からということでお願いいたします。
-

②その他

- 柴崎議長 それでは、続きまして、協議事項、その他、事務局、お願いします。
 - 事務局（青木） 協議事項②その他はございません。
 - 柴崎議長 では、次に移ります。
-

◎諸報告

①会長専決

- 柴崎議長 次、諸報告、1番、会長専決。
- 事務局（青木） 諸報告①会長専決、4条が2件、5条が4件でございます。

ただいま写真をお回ししますので、ご覧ください。

（写真回覧）

- 柴崎議長 写真が回りましたが、会長専決、何かご質問等あったらお願いします。
よろしいでしょうか。

（発言する者なし）

- 柴崎議長 それでは、会長専決は以上といたします。
-

②その他

- 柴崎議長 諸報告、2番、その他、事務局、お願いします。
- 事務局（青木） 諸報告②その他、研修のご案内について再度ご連絡いたします。

まず2月2日に朝霞地区農業委員会連絡協議会の委員研修会があります。2月2日木曜日、午後3時から502会議室で行いますので、よろしくをお願いします。終了後に懇親会もごさいますので、併せてよろしくをお願いします。

それから、2月15日の水曜日になりますが、こちらが和光市農業委員会視察研修がござい

ます。8時半に市役所に集合していただきまして、8時45分に出発したいと思いますので、よろしく願いいたします。視察先は、さいたま市の若谷農園と練馬区のとれたて村石神井になります。

今のところ皆さん出席でよろしいでしょうか。

もしご都合が悪い方がいらっしゃいましたら、あらかじめご連絡いただければと思います。よろしく願いします。

○柴崎議長 視察についてのご質問等があったらお願いいたします。よろしいでしょうか。

(発言する者なし)

○柴崎議長 若谷農園というのは、さいたま市の農業委員会会長が経営しているところでして、平成22年に朝霞地区農業委員会連絡協議会の講演会で、耕作放棄地を利用した小松菜の栽培ということで、講演をしていただいた方です。直売所ですとか、小松菜をたくさん生産している方でして、かなり一生懸命やっている方で、県内でもこのように大きく農業経営をしているということなので、見学していただきたいと思ってお願いするよう形になりました。

J A東京あおばは、練馬という和光市から近い場所にある直売所になりますので、こちらも見ていただこうということでお願いいたします。

簡単な説明ですが、そういうことでよろしく願いいたします。

何かご質問よろしいでしょうか。

(発言する者なし)

○柴崎議長 では、4市研修会と視察研修の両方、よろしく願いいたします。

それでは、次お願いします。

○事務局(青木) その他で3つ目ですけれども、農業委員の選任についてで、ただいまの応募状況をご報告させていただきます。

ただいま4名が推薦されております。このうち認定農業者は2名という状況になっております。

よろしく願いいたします。

○柴崎議長 4名の方が推選されているということだそうですね。

応募のほうはどうですか。

○事務局(青木) 応募のほうはまだ出ていないんですけれども、1名問合せがありました。

○柴崎議長 わかりました。それでは引き続きよろしく願いします。

○事務局(青木) 諸報告、その他は以上です。

○柴崎議長 ありがとうございます。

あと委員の皆さんから何かありますか。

吉田委員。

○吉田委員 都市農業推進協議会の関係ですが、農業委員会から代表が2人出ているんですけども、その会議の内容の報告をいただければと思いますけれども、よろしくをお願いします。

○事務局（渡辺） 都市農業推進協議会につきましては、農業委員会会長と会長代理に加わっていただき、今現在15名の方で組織されている協議会になります。各農業者団体の代表者の方ですとか、あとは市内の消費者団体の代表の方、行政関係者で組織されております。柴崎会長からは、かねてからアドバイスいただいております、農業委員会と都市農業推進協議会の連携といいますか、2つの車輪として進んでいければいいというようなアドバイスをいただいておりますので、今後の動きについては、委員会でも報告させていただきたいと考えております。

ちなみに、2月1日にこの協議会の視察研修会を予定しております。また、年度明けには、新たな29年度の取組としまして、先日、会議で打ち合わせを行いまして、どのような取組をやっていききたいかというところをご審議、ご協議いただきました。その内容を含めまして、来年度の総会において事業が決定されるわけですけれども、ほかの内容につきましても、逐一報告をさせていただきたいと思っております。よろしくお願いたします。

○吉田委員 今年度、今までの活動と、どういう趣旨、目的でやって、農業委員と連携を持つというところをどういうふうにやっていたのかというのを報告いただければ、農業委員として知らないとお話ができないので、その辺もちょっと報告をお願いしたいんですが。

○事務局（渡辺） 都市農業推進協議会のこれまで、具体的なところで農業委員会とのつながりというのが、正直、十分ではなかったというのが現状であります。

都市農業推進協議会自体の動きとしましては、市の取組である、援農ボランティアですとか、軽トラ市、木曜市、こういった事業への協力を、加盟している団体の皆さんにご協力をいただいているような状況です。こういったものの拡大にあわせまして、都市農業推進協議会自体のイベント参加等の事業についても、29年度については進めていきたいと考えております。

そういった中で、昨年度は都市農業推進協議会の講演会に、農業委員の皆様にもご参加いただいて、一緒にご講義をいただいたこともありましたが、そういった機会のイベント等も含めまして、増やしていければなと思っております。

これまでその辺の関連性が薄かった、十分ではなかったところがございますので、その辺も含めまして、今後は取組を強化していきたいと考えております。

○吉田委員 もう少し分かりやすいようにまとめていただければありがたいんですが、そういう資料も何かできればつけていただいて。それから今、有名なお店ができていて、その食材なんかも、そういうのもそちらのほうからあっせんして、納品をしているような話も聞いたんですけれども、そういうような食堂へ食材を卸すようなことをやっているんですか。

○事務局（渡辺） 今、吉田委員からご紹介いただきました取組ですが、試験的な部分になるんですけれども、和光市で生産された農産物を市内の飲食店で使ってもらうことによって、和光産農産物を手軽に身近に食することができるような機会を拡大していくような事業に取り組んでおります。こちらについても、都市農業推進協議会のメンバーの方にもご協力いただいております。下新倉にあります飲食店に試験的に、農家さんが直接搬入してもらうような形での取組で、名称としましては、農産物利用促進事業として始めております。これにつつましてノウハウを蓄積していきまして、いずれは市内の飲食店で大きく拡大できればなと考えておるところです。こちらについても都市農業推進協議会の事業に位置づけておりまして、この辺を含めた現状の資料みたいなものを次回の総会の際にはご紹介できるようにご用意させていただきたいと思っております。ご了承いただけますようお願いいたします。

○柴崎議長 ただいまの件については都市農業推進協議会としてはまだ詳細を把握できておりません。後日報告があると思っております。

○吉田委員 ただ、ああいう納品する生産者も、ちゃんとはっきりとした直売か何かが責任を持ってやる人がいないと、むやみに色々な人をやってしまうと、ドタキャンだ何だって迷惑かけるので、責任のあるところを通してやらないと、個人的にやって使い物にならなかったというのだと、和光市の農産物が恥になってしまうので、この辺はちゃんとやっていかないといけないのかなと思うんですけれども。遊びでやっているんじゃないんだから、向こうの飲食店も、ちゃんと責任を持った納品ができる人を代表者にするなりしてやらないと、大きくなれないと思うので、その辺はしっかりとさせていただきたいと思っております。

○柴崎議長 和光市の農業振興のために、今後は農業委員会にもそういう情報提供をしてもらうようお願いいたします。

○吉田委員 もう少しそういうところも農業関係がちゃんとやっていかないと、これから遊休農地は発生した場合にどこかに使うとか、そういう話になったときには色々な連携をしてできるようにするので、ちゃんと話を通しておかないと、やはりいけないのかなと思うんです

けれどもね。よろしく願いいたします。

○事務局（渡辺） まだ試験的に始めたばかりのところではありますので、今後農業委員さんにも色々とアドバイスをいただきながら、しっかりとやれる取組に仕上げていきたいと思っておりますので、またご協力のほどよろしく願いいたします。

○柴崎議長 よろしいですか。

○吉田委員 はい。

○柴崎議長 ほかに何かあったらよろしく願いします。よろしいでしょうか。

○事務局（青木） ニッポン全国鍋グランプリ2017が、今週の土日、28日、29日に和光市役所で開催されますので、パンフレットをお配りしましたので、よろしければ食べに来てください。全国から60鍋が集まっております。

◎閉会

○柴崎議長 それでは、慎重審議ありがとうございました。

皆様のご協力によりましてスムーズに終わらせることができました。

それでは、本日の総会を終了いたします。

ありがとうございました。

閉会 午後 2時30分

上記は会議の内容を記載したものであるが、その内容の相違ない事を証するため、ここに署名する。

平成29年 3月15日

和光市農業委員会議長 柴崎 幸夫

署名委員 畑中 昭二

署名委員 加藤 親次郎